平成27年度(10月30日以降適用) 土木積算基準〔1 一般土木〕第17編 道路 訂正対照表

				現	行											丁 正				
	単 価 表 1) 100 ㎡当り単	価表								_		単 個 (1) <u>大型</u>		カ又はコンクリート圧砕装置	+機材	施工 100 ㎡当り単価表				
11	名 称	規 格	単位	数量	摘 要	施工歩掛コード					称	規 格	単位 引		施工		J —			
	土木一般世話役		人		1×1/8×T′(注)1	0	0	0	0	0		土木一般	世話役		人	1×1/8×T′ <u>表4.1</u> ,(注)1	0 0	0	0	0
	特殊作業員		11		3×1/8×T′(注)1	0	0	0	0	0		特殊作	業 員		11	3×1/8×T′ 表4.1 . (注)1	0 0	0	0	0
	普 通 作 業 員		11		4×1/8×T′(注)1	0	0	0	0	0		普 通 作	莱 員		.11	4×1/8×T′表4.1,(注)1	0 0	0	0	0
	クラッシャラン		m³	A	100㎡×仕上り厚 ×(1+ロス率)=A, (注)2							クラッシ	ャラン		m³	A 100㎡×仕上り厚 ×(1+ロス率)=A. (注)2				
	粒度調整砕石		n	В	100㎡×仕上り厚 ×(1+ロス率)=B, (注)2							粒度調整	整 砕 石		"	B 100㎡×仕上り厚 ×(1+ロス率)=B, (注)2				
	生アスファルト		t	С	100㎡×仕上り厚×設計密度(t/㎡) ×(1+ロス率)=C, (注)3					大型	生アスフ	ァルト		t	C 100㎡×仕上り厚×設計密度(t/㎡) ×(1+ロス率)=C,(注)3				0	
	大型プレーカ運転	油圧プレーカ バケット容量0.2㎡対応 ベースマシン含む	日		T _H /T 表5.1, (注)4, (注)5 機械賃料		0				大型プレー		ベースマシン含む	В	T _H /T 表5.1, (注)4 機械賃料	C				
	機ベースマシン)		,,		T _H /T 表5.1, (注)4, (注)5 機械賃料		0					(コンクリー 装置ベース バックホ	マシン)	標準型・排出ガス対策型(第2 次基準値) 山積0,45㎡ (平積0,35㎡)	JJ	T ₁₁ /T 表5.1, (注)4 機械賃料	C			
		山積0.45㎡ (平積0.35㎡) 道路打換工用 破砕力600kN級 開口幅715mm	"		T _H /T 表5.1, (注)4 機械賃料		0		+	1 —			リート 装 置 体)	道路打換工用 被砕力600kN級 開口幅715mm	n.	T ₁₁ /T 表5.1, (注)4 機械損料	C			\Box
	バ ッ ク ホ ウ (クローラ型)運転	標準型・排出ガス対策型(第3 次基準値) 山積0.45㎡ (平積0.35m3)	n		$(T_{\rm BI}$ 又は $T_{\rm BD})$ / T 表5.2,(注)5機械賃料	0	0					パック (クローラ	ホウ	標準型・排出ガス対策型(第3 次基準値) 山積0.45㎡ (平積0,35m3)	n,	(T ₃₁ 又はT ₃₂)/T 表5.2 機械賃料	0 0			
	小型バックホウ (クローラ型)運転	標準型・超低騒音型・排出ガス 対策型(第3次基準値) 山積0.09~0.11㎡ (平積0.07~ 0.08m3)	n		T _D /T×屬数 表5.3, (注)5 機械損料			0	0		小型 バッ (クローラ			"	T _D /T×扇数 表5.3 機械損料		0	0		
	タイヤローラ運転	普通型・排出ガス対策型(第2 次基準値) 8~20 t	"		(T _D ×層数+T _F ×層数)/T 表5.3,表5.4 機械賃料			0	0			タイヤロー	-ラ運転	普通型・排出ガス対策型(第2 次基準値) 8~20 t	"	(T _D ×層数+T _F ×層数)/T 表5.3,表5.4 機械賃料		0	0	0
	振動ローラ(舗装用)運転	搭乗・タンデム式 排出ガス対策型 (第2次基準値) 3~5t	n		(T _D ×層数+T _F ×屬数)/T 表5.3,表5.4 機械賃料			0	0			振動 口(舗装用		搭乗・タンデム式 排出ガス対策型 (第2次基準値) 3~5t	n.	$(T_D \times B + T_F \times B) / T$ 表5.3. 表5.4 機械賃料		0	0	0
	ア ス フ ァ ル ト フィニッシャ運転	ホイール型 排出ガス対策型(第2次基準値) 2.0~4.5m	h		T _F ×屬数 表5.4 機械損料						ア ス フ ; フィニッシ		ホイール型 排出ガス対策型(第2次基準値) 2.0~4.5m	h	T _F ×層数 表5.4 機械損料				0	
	諸 雑 費		式	1	表5.5	0	0	0	0	5		諸 雑			式	1 表5.5	0 0	0	0	0
	計		Ť	1			-		+	\dashv		3+								
	 (注) 1. T' = {[(T_H+T_E) 又はT_B]+T_D×層数+T_P×層数 } × 0.66 (h/100 m) T': 補助労務の労務歩掛 T_H: 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕機によるとりこわし作業時間 (h/100 m²) T_B: バックホウによる直接掘削積込作業時間 (h/100 m²) T_E: 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕機によるとりこわし後の, バックホウによる掘削積込作業時間 (h/100 m²) T_D: 路床及び路盤の敷均し転圧作業時間 (h/100 m²) T_F: 舗装の敷均し転圧作業時間 (h/100 m²) ロス率は, 6 (3) の (注) 5による。 ロス率は, 「第Ⅳ編第3章①-2切削オーバーレイ工」表5. 2アスファルト混合物のロス率による。 大型ブレーカ又はコンクリート圧砕機は、図3.1・表3.1 により必要な場合のみ計上する。 5. 騒音,振動対策を必要とする場合は、低騒音型建設機械を使用する。 									 [2. H	8盤材料 ○ス率は			-バーレイエ」表 5. 2 アスファル は,図 3.1・表 3.1 により必要か				による	

平成27年度(10月30日以降適用) 土木積算基準〔1 一般土木〕第Ⅳ編 道路 訂正対照表

굼	現 行		1 一般工术)第14辆 追附 引止对	
頁	現 行		il L	
	 単 価 表 (1) 加熱合材補修工1 t 当り単価表 	施工歩掛コード WB434610	5. 単 価 表 (1) 加熱合材補修工1t当り単価表 .	施工歩掛コード WB434610
IV-3-22-4	名 称 規格	単位 数 量 摘 要	22 EL- 443 445	
14 0 22 1	名 称 規 格 上木一般世話役	単位 数 量 摘 要 人 表 3.1	名称 規格	単位 数 量 <u>摘</u> 要
	特殊作業員	n n	土 木 一 般 世 話 役 特 殊 作 業 員	人 表3.1
	普通作業員	" "	普通作業員	n n
	状番・ランパインセポ		10-7	
	振 動 ロ ー ラ (舗 装 用) (舗 装 用)	機械質料	振 動 ロ ー ラ (舗 装 用) (編 装 用) (2. 4~2.5t	世 機械貨料
	アスファルト混合物 加熱型	t 1	アスファルト混合物 加熱型	t 1
	諸 雑 費	式 1 表3.1	諸 維 費	
	ät-		81-	式 1 表 3.1
			at a	
	(2) 常温合材補修工1 t 当り単価表		(2) 常温合材補修工 I t 当り単価表	
		施工歩掛コード WB434620	(2) 加加日刊間沙土工(コノ中間久	施工歩掛コード WB434620
	名 称 規格	単位 数 量 摘 要	27 560 441 440	
	土木一般世話役	人 表3.2	名称 規格	単位 数量 摘要
	特殊作業員	" "	土木一般世話役	人 表 3.2
	普 通 作 業 員	" "	特殊作業員 普通作業員	" "
	7 7 7 7 1 1		アスファルト	
	混合物常温型	t 1	混合物常温型	t 1
	諸 雑 費	式 1 表 3.2	諸 雑 費	式 1 表3.2
	at-		21·	
	(3) 機械運転単価表		(3) 機械運転単価表	
	機械名規格	適用単価表 指 定 事 項	機 械 名 規 格	適用単価表 指 定 事 項
	振動ローラ	運転労務数量→ 1.00	炊重・コンパインド 計	運転労務数量→ 1.00
	(編 妆 田) 排出ガス対策型(第2次基準値)	機-28 燃料消費量→ 9	振動 ローラ 排出ガス対策則 (第9次基準値)	機-31 燃料消費量→ 9
	2. 4~2. 5t	機械賃料数量→ 1.40	(舗 装 用) 2.4~2.5t	機械賃料数量→ 1.40